

第1回オンライン談話サロン(談話サロン通算第189回)

「2050 年に向け目指すべき将来像」

2020.10.13

主催 公益社団法人 日本工学アカデミー 科学技術イノベーション2050 委員会

日本工学アカデミー(EAJ)では、科学技術イノベーション2050 委員会を設立、「我々はどこにいるのか?(Where are we?)」で現状を把握し、「どこへ行きたいのか? (Where do we want to go?)」で目指すべき将来像(目標)を定め、「どうやって行くのか?(How do we get there?)」でその達成に向けた行動の具体案を議論してきました。最近では、貧困格差の解消や移民問題など様々な社会課題の中で、(1)スマートな都市、快適で強靱な人間居住の実現、(2)持続可能で格差のない水・食料・エネルギーアクセスの実現、(3)可視化されたエビデンスと多様な価値観の許容に基づくガバナンスの実現、に関するパネルディスカッションを行いました。

COVID-19 によるパンデミックが発生し、社会における生活スタイルを含めた見直しを迫られています。今回、第190回談話サロンでは、貧困格差の解消や移民問題など様々な社会課題を共有し、2050 年に向け目指すべき将来像などについて議論させて頂きたいと思っております。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

日時 : 2020年11月10日(火) 14:30-16:30

場所 : ZOOMによるオンライン開催

プログラム

- 14:30 開会挨拶 小林喜光会長
- 14:35 開催趣旨説明 沖大幹委員長
- 14:40 講演(ビデオによる概要上映)「2050 年に向け目指すべき将来像」
- 14:40 招待講演 1 : 「スマートな都市、快適で強靱な人間居住の実現に向けて～ニューノーマルとニューローカル」
土井 健司 大阪大学 工学研究科 教授 (都市・交通計画)
- 14:50 招待講演 2 : 「持続可能で格差のない水・食料・エネルギーアクセスの実現に向けて」
高村 ゆかり 東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 (法学)
- 15:00 招待講演 3 : 「AI for Accessibility」
浅川智恵子 米国IBM T.J.ワトソン研究所 フェロー (情報工学)
- 15:10 ブレイクアウトセッション
- Group 1 スマートな都市、快適で強靱な人間居住の実現 中島 義和(東京医科歯科大学)
- Group 2 持続可能で格差のない水・食料・エネルギーアクセスの実現 安岡 善文(東京大学名誉教授)
- Group 3 可視化されたエビデンスと多様な価値観の許容に基づくガバナンスの実現 大竹 暁 (東京大学)
- 15:40 パネルディスカッション 土井 健司 教授 / 高村 ゆかり 教授 / 大竹 暁 (モデレータ: 沖 大幹)
- 16:10 ラップアップ
- 16:15 閉会挨拶 中村 道治顧問

参加費 : 無料 (定員50名 先着順)

申込締め切り : 11/05(木) 定員に達し次第、締め切ります。

参加申込書送付先 : 下記申込書を事務局までお送りいただくか、以下のサイトからお申し込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/bdda54c0129265>

参加申込書 : 2020年11月10日(火)のオンライン談話サロン「2050 年に向け目指すべき将来像」に申し込みます。

氏名 : _____ 会員の種別 : _____

連絡先 (電話 or メールアドレス) : _____

登録された参加者には、追ってZoom会議参加情報をお送りします。

問合せ先 : 公益社団法人 日本工学アカデミー事務局

〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町二丁目7番3号 HKパークビルⅢ 2F

メール academy@ejj.or.jp 電話 : 03-6811-0586、ファックス : 03-6811-0587



申し込みフォーム

以上